

令和5年度 アイヌ政策推進交付金事業計画

1 事業名	松阪市アイヌ施策推進事業
2 事業の種類	文化振興事業、地域・産業振興事業
3 事業の目的	松阪市の郷土の偉人「松浦武四郎」を通して、アイヌ文化に触れる機会を設け、アイヌ民族との交流活動を推進し、偉人や地域への愛着心の高揚、アイヌ文化への理解、人権意識の高揚など、豊かな心を育むことを目的とする。
4 事業の概要	<p>(1) 文化振興事業</p> <p>アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業</p> <p>○事業実施主体 松阪市（企画振興部三雲地域振興局地域振興課）、武四郎まつり実行委員会</p> <p>○事業実施場所 松阪市小野江公民館、松浦武四郎記念館、松浦武四郎誕生地とその周辺 (三重県松阪市小野江町 380 番地、383 番地、321 番地ほか)</p> <p>○事業の実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>○事業の内容と考え方 アイヌ古式舞踊を披露可能な団体やアイヌ文化に精通した団体の招聘を行い、本市及び武四郎まつり実行委員会共催の「武四郎まつり」にて披露するほか、アイヌ文化体験（民族衣装の試着、ムックリ演奏体験、アイヌ文様の切り絵体験等）の機会を設ける他、講演等により本市の偉人松浦武四郎と深い関係を持つアイヌ民族の伝統文化を普及啓発する。</p> <p>(2) 地域・産業振興事業</p> <p>①アイヌ文化関連資料展示事業</p> <p>○実施主体 松阪市（産業文化部文化課松浦武四郎記念館）</p> <p>○実施場所 松浦武四郎記念館（三重県松阪市小野江町 383 番地）</p> <p>○事業の実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>○事業の内容と考え方</p>

	<p>リニューアルした松浦武四郎記念館において、館蔵資料からアイヌ文化を紹介する展示を行うとともに、アイヌ文化に関する講演会を開催する。</p> <p>②松浦武四郎記念館交流事業</p> <p>○実施主体 松阪市（産業文化部文化課松浦武四郎記念館）</p> <p>○実施場所 松浦武四郎記念館（三重県松阪市小野江町 383 番地） 民族共生象徴空間（北海道白老町若草町二丁目 3 番 2 号）</p> <p>○事業の実施期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日</p> <p>○事業の内容と考え方 民族共生象徴空間（ウポポイ）において、「松浦武四郎 in ウポポイ」を開催し、和人とアイヌ民族の共生を願った松浦武四郎の紹介と、武四郎のふるさと松阪市を P R するとともに、国立アイヌ民族博物館や北海道の人々との交流を図る。</p>
<p>5 アイヌ施策推進 地域計画における記載</p>	<p>4-2 アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業</p> <p>■アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業… アイヌ古式舞踊を披露可能な団体やアイヌ文化に精通した団体の招聘を行い、本市及び武四郎まつり実行委員会共催の「武四郎まつり」にて披露するほか、アイヌ文化体験（民族衣装の試着、ムックリ演奏体験、アイヌ文様の切り絵体験等）の機会を設け、本市の偉人松浦武四郎と深い関係を持つアイヌ民族の伝統文化を普及啓発する。</p> <p>4-3 観光の振興その他の産業の振興に資する事業</p> <p>■アイヌ文化関連展示事業…令和元年度に松浦武四郎記念館が平成 6 年（1994）の開館から 25 年を迎えることを記念して特別展を開催する。特別展では、幕末の安政 6 年（1859）に武四郎が出版したアイヌ文化のミニ百科事典ともいうべき『蝦夷漫画』を取り上げ、そこに描かれた道具の実物資料を国立民族学博物館（大阪）から借用し、展示する。</p> <p>また、展示に関連してアイヌ文化研究の第一人者である佐々木利和氏（北海道大学名誉教授）と資料を借用する国立民族学博物館の齋藤玲子氏（助教）による講演会や、アイヌ文化を体験できるワークショップを開催するほか、『蝦夷漫画』を</p>

	<p>紹介する冊子の出版や、展示告知のために展示ポスター・チラシを作成する。</p> <p>リニューアルした松浦武四郎記念館において、館蔵のアイヌ民族資料を中心に、武四郎とアイヌ民族の交流を紹介する展示を行うとともに、アイヌ文化に関する講演会を開催する。</p> <p>■松浦武四郎記念館交流事業…ウポポイにおいて「松浦武四郎 in ウポポイ」を開催し、アイヌ民族と交流した松浦武四郎とそのふるさとである松阪をPRする。また、アイヌ民族衣装を製作し、松浦武四郎記念館での体験や、松阪市内の小中学校等へ貸し出しを行う。</p>
<p>6 事業の成果目標等</p>	
<p>(1) 成果目標の達成に向けた工程</p>	<p>(1) 文化振興事業 アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業 本市主催の「武四郎まつり」にてアイヌ文化関係団体を招聘し、アイヌ古式舞踊の披露やアイヌ文化体験の機会を設けることでアイヌ文化への興味関心及び理解を深めるきっかけづくりを行い共生社会の実現を図る事業であり、武四郎まつり来場者数が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>(2) 地域・産業振興事業 アイヌ文化関連展示事業 実物資料の展示や講演会により、武四郎とアイヌ民族の交流をわかりやすく伝えることで、アイヌ民族への関心と理解を深め、共生社会の実現を図る事業であり、松浦武四郎記念館入館者数が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>松浦武四郎記念館交流事業 ウポポイにおいて、アイヌの人々と深く交流した松浦武四郎の存在を広く知っていただくことで、和人とアイヌの共生を考えるきっかけとなり、松浦武四郎記念館への入館者が増えることで、その効果はますます高まると考えられる。</p>
<p>(2) 成果目標、(中間) 目標年度</p>	<p>(1) 文化振興事業 武四郎まつり来場者数 (最終目標) 令和5年度 5,000人</p> <p>(2) 地域・産業振興事業 松浦武四郎記念館入館者数</p>

	(最終目標) 令和5年度 15,000人/年間
(3) 成果目標の確認方法	KPIである武四郎まつり来場者数、松浦武四郎記念館入館者数について、実績値を報告する。また、庁内関係各部署にて目標の達成状況等について検証を行い、改善点を踏まえて計画期間内の事業実施等に反映する。
7 地域の概要	
(1) 地域におけるアイヌ文化等の現状及び課題	<p>松阪市は、「北海道の名付け親」であり、アイヌの人々の良き理解者である松浦武四郎(1818～1888)の生誕地であり、郷土の偉人として松浦武四郎を顕彰する事業を実施している。</p> <p>平成6(1994)年7月に開館した松浦武四郎記念館を中心に、文化、教育、地域振興といった部局を横断した武四郎の顕彰活動を行っており、160年以上前に武四郎が目指したアイヌと和人が共に生きる社会の実現に向けて、武四郎が愛したアイヌの人々の歴史や文化の正しい理解に向けた取り組みを行っている。</p> <p>例えば、松浦武四郎記念館においてはアイヌ文化に関する展示やアイヌ文化体験教室の開催、企画振興部局では地域をあげて武四郎の功績をたたえるイベントを開催し、アイヌの伝統文化である古式舞踊の鑑賞、教育部局では市内の小学5年生全児童に対し松浦武四郎とアイヌの交流についての学習、総務部局では職員に向けたアイヌの人々に関する人権研修の開催など、多種多様なアイヌ文化の普及・啓発に向けた取り組みを行っている。</p> <p>また、松阪市総合計画(令和2年度～令和5年度)では、「人も地域も頑張る力」を政策に掲げ、「社会教育の推進、文化の振興、人権尊重・多様性社会の推進」に取り組むべき施策に位置づけるとともに、松阪市人権施策基本方針においては、人権課題解決のための基本施策に「アイヌ民族の人権」掲げ、その実現に向けて松阪市人権施策行動計画で具体的な取り組みを定めるなど、今後の本市の取り組みの中でも、こうした活動を推進し、さらなる充実を図ることを計画している。</p> <p>160年以上も前に、松浦武四郎がアイヌの人々の理解を求め、共生の社会を目指した「志」を本市においても受け継ぎ、今後もさらにアイヌ文化に触れる機会をつくり、アイヌの人々の歴史や文化が正しく理解される機会を設けることで、市民が豊かな心を育む共生のまちづくりを進めていきたいと考えている。</p>
(2) 施設等の管理運営体制	松浦武四郎記念館及び松浦武四郎誕生地は松阪市が管理している。

<p>(3) アイヌ関係団体及び地域住民の協力体制</p>	<p>公益社団法人北海道アイヌ協会、公益財団法人アイヌ民族文化財団、国立アイヌ民族博物館とは随時連絡等を行っている。</p>
-------------------------------	--

8 収支予算

(1) 収入の部

(単位:円)

区分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度予算額)	比較増減	
			増	減
国庫補助金	3,600,000	2,553,000	1,047,000	0
市町村負担額	900,000	639,685	260,315	0
その他(補助対象外経費)	0	0	0	0
計	4,500,000	3,192,685	1,307,315	0

(2) 支出の部

(単位:円)

経費区分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度予算額)	比較増減	
			増	減
文化振興事業	2,600,000	1,916,660	683,340	0
報償費	84,000	96,600	0	△ 12,600
旅費	226,000	259,900	0	△ 33,900
使用料	0	0	0	0
委託料	2,290,000	1,560,160	729,840	0
地域・産業振興事業	1,900,000	1,276,025	623,975	0
報償費	142,700	99,500	43,200	0
旅費	750,000	644,930	105,070	0
需用費	652,420	386,945	265,475	0
役務費	137,080	95,150	41,930	0
使用料	0	0	0	0
委託料	217,800	49,500	168,300	0
コミュニティ活動支援事業	0	0	0	0
合計	4,500,000	3,192,685	1,295,385	0
報償費	226,700	196,100	30,600	0
旅費	976,000	904,830	71,170	0
需用費	652,420	386,945	265,475	0
役務費	137,080	95,150	30,000	0
使用料	0	0	0	0
委託料	2,507,800	1,609,660	898,140	0